

## 第 8 回「東日本大震災」被災支援委員会報告

加藤久幸（委員会書記）

2月12日（火）、第8回被災支援委員会が大宮教会で開催されました。

はじめに、秋山委員長が、12月26～27日の教団第1回常議員会、1月31日の教団救援対策本部会議（この会議で足利東教会の支援が承認されました）について、新しい体制で歩み出したことを報告しました。飯塚統括から2月12日の教区議長会で、教団の被災教会の再建支援額が全体でどのくらいになるか総括表があった方がよいと、話題になったことを報告しました。この後、関東教区の諸教会（宇都宮教会・水戸中央教会・伊勢崎教会・下館教会）の再建の取り組みについて報告がありました。

これらの報告を受けて、教区内の教会再建支援について、支援希望額の1/2の支援ではなく、教会の実情に対応する支援の実現を教団に願っていくことを確認しました。このために、被災教区全体の総括表をまとめ、その希望支援額が充たされるように、そのような救援募金の集め方となることを願うことを確認しました。

乳幼児施設においても、再建にとりかかる施設や、資金繰りに苦慮する施設があります。教団としての支援の取り決めはないのですが、2月15日の被災3教区幼児施設連絡会で話題となります。また、関連して、支援委員会に先立つ常置委員会は、竜ヶ崎幼稚園から出された教団への「貸付申請」を承認しました。

ボランティアに関しては、1月（教区から5名）の参加者の報告、2月・3月にも参加者が予定されているとの報告がありました。繰り返し参加している教会、継続的に食事ボランティアを送る予定の教会などの紹介があり、4月以降も教区としてボランティア派遣を継続していくことを確認しました。また、「被災地・被災教会で祈りをあわせる旅」パート2を、埼玉地区委員会で検討することを決定しました。

教区の3・11の記念礼拝について、協議しました。今回案内を掲載していますので、多くの方がご参集くださいますようお願いいたします。

教区総会での「東日本大震災」被災支援に関する議案について協議しました。2012年度の取り組みを踏まえ、被災3年目となる2013年度も議案として整えて提案をすることにいたします。

次回委員会は、3月11日（月）教区記念礼拝後に宇都宮上町教会で行います。

### 日本基督教団東日本大震災救援募金

※現在の募金状況(2013年2月11日現在)

¥482,668,443 「東日本大震災救援募金」

¥233,771,283

「東日本大震災海外献金プロジェクト」

### 2、3月のボランティア募集

2月18日(月)～22日(金)

3月18日(月)～22日(金)

問合せ 小林祥人 (090 - 3529 - 5140)

## 「東日本大震災」被災教会・被災地を覚える主日と記念礼拝のご案内

「東日本大震災」被災支援委員会 統括主任 飯塚拓也  
神はわたしたちの避けどころ、わたしたちの砦。  
苦難のとき、必ずそこにいまして助けてくださる。  
わたしたちは決して恐れない  
地が姿を変え 山々が揺らいで海の中に移るとも  
海の水が騒ぎ、沸き返り  
その高ぶるさまに山々が震えるとも。(詩編46:2~4)

この詩編は、2011年3月13日(日)の「礼拝日課」において選ばれていた個所でした。

「地が姿を変え、山々が揺らぎ、海の水が騒ぎ沸き返り、その高ぶるさまを見せる」これが2011年3月11日(金)午後2時46分に起きたことでした。しかしその二日後に、礼拝は「わたしたちは決して恐れない」と語りかけたのでした。

この詩編が選ばれた時点では、誰も「東日本大震災」の発生を考慮してはいませんでした。ここに不思議な主の導きを思うのです。

来る2013年3月11日(月)に、「東日本大震災」発生より2周年を迎えることとなります。2013年2月13日現在で、「東日本大震災」によって亡くなった方は15,880人で、行方不明の方が2,694人、避難・転居されている方は31万5,196人とのことです。

家族や親しい者を亡くし、行方が分からないという、今なお深い悲しみの中にある方々に、主の慰めをお祈りします。そして、避難生活・転居生活を余儀なくされ、今だ戸惑いの中にある方々に、主の導きのあることを祈ります。

「東日本大震災」被災2周年にあたり、関東教区では、覚える主日と記念礼拝を持つこととなりました。ぜひ、教区内諸教会伝道所、関係学校・団体の皆さまに、祈りを共にしていただきたくここにご案内申し上げます。

・『東日本大震災』被災教会・被災地を覚える主日は、3月10日(日)です。

この日の礼拝において被災教会と被災地を覚え、震災からの復興を祈りましょう。そして、可能であれば、礼拝献金を「日本基督教団東日本大震災救援募金」にお献げください。

・記念礼拝は、3月11日(月)午後2時～栃木地区宇都宮上町教会を会場に開催します。

記念礼拝の説教は、秋山徹関東教区議長。来賓に、台湾長老教会の布興大立議長をお迎えし、ご挨拶をいただきます。この記念礼拝にぜひご出席ください。

昨年は地区総会の関係で筑波学園教会(茨城地区)と東中通り教会(新潟地区)に分かれて行いましたが、今年は平日ではありますが震災と同じ11日に一か所で行うこととなりました。

一人でも多くの方の出席をと願っています。よろしく願いいたします。

なお、覚える主日や記念礼拝での祈り(リタニー)は、近く教団より送付されることとなっていますので、それをお使いいただければと思います。

震災より2年がたつ今も、東京電力福島第1原子力発電所の原子炉からは放射性物質が放出され、放射能の危険に今も脅かされています。「いのちとくらし」を守る意味で、原子力発電所のすみやかな廃止を求めていきたいと考えています。

2月13日(水)に「灰の水曜日」を迎え、レントに入りました。主の受難と十字架の道をたどる中で、私たちは3月11日を迎えます。主の憐れみと慰め、導きが豊かにあることを祈ります。